

学力向上目標

- 基礎的・基本的な知識・技能の定着
 - ・自校テストで、国語・算数の知識・技能における平均正答率を80%以上とする。
- 思考力・判断力・表現力等
 - ・考えを言葉や図、式に表し、表現することができる。(自校テストで80%以上にする。)
 - ・市学習状況調査における「話し合う活動をよく行っていると思いますか。」の肯定的な回答の割合を全学年90%以上にする。
- 主体的に学びに向かう態度
 - ・市学習状況調査における「国語の勉強は好きですか。」「算数の勉強は好きですか。」の肯定的な回答を令和2年度の値より3pt向上させた値にする。

具体的な手立て

- ①「学力向上タイム」において、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図った学習を重点に行う。(計算、漢字、言葉等)
- ②授業内でも、必要に応じて計算の仕方や漢字を確認するなど繰り返しの学習を行う。
- ③授業では、自力解決、協働解決、練り上げの活動時間を重視する。
- ④自分の考えを適切に表現できるようなノート指導を行う。
- ⑤課題解決学習を中心に、学習のよさに気付くことができるようにする。
- ⑥学習の振り返りの時間を設定する。

結果

今年度の振り返り・次年度に向けて